

令和6年度の事業計画について

令和6年度の事業計画を以下のとおりとします。

1. 近江商人に関する史料の保存、公開及び近江商人の考え方の普及事業

(1) 西川家古文書

① 西川家古文書の保存と公開

西川家に遺る古文書を保存するとともに、主に近江商人を研究している学術研究者を対象として、公開していきます。

加えて、古文書の整理を引続き行い、近江商人研究の拡大等を図るために、江戸時代以前(慶応4(1868)年以前)のものについて、順次西川家古文書目録として追加公開していきます。

② 予算

建物減価償却費	1,361 千円	※史料庫
賃借料	610 千円	※古文書データ保管ソフトウェア更新(5年リース)
人件費	313 千円	
保守料	132 千円	※ソフトウェアサポート料

(2) 常設展示館『西川甚五郎本店史料館』

常設展示館を通じて、より多くの方に近江商人の考え方を知っていただく活動を行います。

① 入館料の徴収

目的： 初期費用・経常費用・展示変更に伴う費用に充当

金額： 300円／名（高校生以下無料）

【ご参考】近隣の施設の入館料

旧西川家住宅(西川利右衛門邸)	大人300円、小中学生150円
郷土資料館(西村太郎衛門邸跡)	大人300円、小中学生150円
旧伴家住宅	大人400円、小中学生250円
ヴォーリズ記念館	500円(高校生以下無料)
ハイド記念館	500円(高校生以下無料)

徴収方法： PayPayと契約し、QRコードによるキャッシュレス決済

人員を配置したうえで徴収するのではなく、入館者の任意の支払といたします

運用：「西川甚五郎本店史料館入館料徴収基準」(内規)を制定いたします

② 予算

リース資産減価償却費	816 千円	※壁面パネル(デザイン料含む)
建物付属備品減価償却費	41 千円	※照明設備
什器備品減価償却費	54 千円	※プロジェクションマッピング機器
光熱水料費	130 千円	※電気代
消耗品費	102 千円	※史料館マット交換

(3) 講演事業

「三方よし」に象徴される近江商人の考え方を普及し、持続可能な社会づくりを推進するために講演活動を行います。

① セミナー(出前講座)の開催

テーマ「知ってるつもり?!の再発見『近江商人・西川甚五郎』」

年5回の開催を目標とします。

② 西川本家訪問者に対するミニ講義の開催

テーマ「西川450年の歴史」

③ 有料化

出前講座1回あたり 5,000円

※交通費・宿泊費等は実費

※西川本家訪問者に対するミニ講義は徴収しない(一部は入場料に含む)

(4) 西川本家の特別公開

邸内見学とミニ講義を通じて、近江商人の考え方を紹介する活動を行います。

① 内容

原則として、春秋に各6日間(午前・午後各1回)・計12日間

近江八幡観光物産協会、近江八幡観光ボランティア協会、西川株との共催

各ツアーは、2時間30分/回

30分:近江八幡ボランティアガイドの案内により、白雲館、八幡堀等の見学

30分:邸内にて西川450年の歴史に関するミニ講義

60分:邸内見学

30分:西川甚五郎本店史料館および西川近江八幡店の見学

1回あたり10名×12回(6日間)×年2回=計240名の参加を想定

② 料金の値上げ

1,000円 ⇒ 1,500円

※スタート時の料金は「特別料金」との位置づけ

(5) 『漫画 西川甚五郎伝』

近江商人の考え方を分かり易く紹介する方法として、平易な「西川450年史」との位置づけの本書を寄贈・販売していきます。

2. 睡眠に関する健康科学・予防医学等知見の普及啓発事業

(1) セミナー・講演事業

健康の維持増進における睡眠の重要性に関する啓発や良質な睡眠を得るための知見の普及啓発のために、セミナー・講演活動を行います。

① セミナー(出前講座・授業)の開催

対象者: 生徒・学生、睡眠に関する知識がほとんどない”初心者”

テーマ: 「眠りの基礎知識」「ぐっすり眠るためのヒミツを知ろう」等
年36回の開催を目標とします。

セミナーの様子はホームページで公表

② 有料化

学校・PTA・老人会・自治会等 5,000円

企業・商工会議所や労働組合等の団体 50,000円

※交通費・宿泊費は実費

③ 予算

人件費 1,877 千円

建物減価償却費 454 千円 ※史料庫

諸謝金 400 千円 ※セミナー講師料(上級者向けセミナーを想定)

広告費 20 千円 ※睡眠セミナーチラシ

(2) 睡眠に関するコラム

内容

ホームページに「睡眠に関するコラム」として情報発信を行います。

年24本(月2本)の発信を目標とします。

ネタは、睡眠セミナーでの質問事項への回答や、西川(株)SNS発信情報等

(3) 財団職員の知識習得および資格取得の奨励

① 現在の資格取得状況

日本睡眠科学研究所 「スリープマスター」 3名取得済

日本睡眠教育機構 「睡眠健康指導士 上級」 3名取得済

② 予算

調査研究研修費 110 千円 ※外部セミナー受講料、関連書籍購入費